

## 腫瘍脊椎骨全摘術の施設基準に係る届出書添付書類

|                                                                        |      |                |
|------------------------------------------------------------------------|------|----------------|
| 1 標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）                                           |      |                |
| 2 常勤の整形外科の医師の氏名（2名以上）                                                  |      |                |
| 常勤医師の氏名                                                                | 勤務時間 |                |
|                                                                        | 時間   |                |
|                                                                        | 時間   |                |
|                                                                        | 時間   |                |
| 3 脊椎手術を術者として 300 例以上実施した経験を有する常勤の整形外科の医師の氏名等（1名以上）                     |      |                |
| 常勤医師の氏名                                                                | 勤務時間 | 脊椎手術の経験症例数     |
|                                                                        | 時間   | 例              |
|                                                                        | 時間   | 例              |
| 4 当該手術に熟練した医師の指導の下に、術者として腫瘍脊椎骨全摘術を 3 例以上実施した経験を有する常勤の整形外科の医師の氏名等（1名以上） |      |                |
| 常勤医師の氏名                                                                | 勤務時間 | 腫瘍脊椎骨全摘術の経験症例数 |
|                                                                        | 時間   | 例              |
|                                                                        | 時間   | 例              |
| 5 手術の際の緊急事態に対応可能な体制（有 ・ 無）                                             |      |                |

## [記載上の注意]

- 「3」の脊椎手術とは、「K118」、「K131-2」から「K136」まで、「K138」、「K139」、「K142」及び「K142-2」に掲げる脊椎手術であること。
- 「2」から「4」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記載すること。
- 「3」及び「4」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。
- 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。